

広報 あいなん

January 2018

1

vol.160
TOWN
AINAN

特集

新しい人の流れを作りたい
愛南町初の「地域おこし協力隊」

森裕之さんの挑戦



表紙写真：「まるごと緑」と「地域おこし協力隊」の森裕之さんが企画した「ジューガイツアー」（写真右：森裕之さん）

「犬も歩けば棒に当たる」の心構えで：



愛南町長 清水 雅文

新年明けましておめでとうございませう。

皆さま方におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、旧年中は町行政の各般にわたり、深いご理解と温かいご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年10月には、64年ぶりに初の単独開催となりました「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」が県民挙げて盛大に行われました。当町出身の選手

も大活躍をされたことは、町民の大きな誇りであり、それぞれに次なる舞台に向けて、さらなる高みを目指して欲しいと願うものであります。愛南町でも女子サッカー競技が行われ、延べ2,500人にもおよぶ町民の「オール愛南」としてのお接待は、多くの来町者の心に刻まれたところであり、この一体感をこれからのまちづくりにも活かしていきたいと考えております。

また、愛南町が誇る第1次産業の分野におきましても、注目のべき出来事がありました。

5月には、スマこと「伊予の姫貴海」が本格出荷となる一方、愛南オリジナルの新養殖魚「サツキマス」が水揚げされるなど、産官学の連携による取組が、着実に実を結び始めております。また、先頃は「水産業創成ファンド」のもと、「(株)愛南サン・フィッシュ」の加工場等建設用地として、長崎町有地を

貸し付けすることに對し、議会の承認をいただき、6次産業化のビジネス拠点として、今年の本格稼働が待たれるところであります。

一方、農業分野におきましても愛南町が誇る河内晩柑こと愛南ゴールドの果皮に多く含まれるオーラプテンという成分に認知症の予防効果があるとして、関係機関により特許出願され、今後は機能性表示食品として市販を目指しているということ

で、新たな需要に大きな期待を寄せているところでもあります。加えて、総合福利厚生サービス等を全国展開しております「(株)ベネフィット・ワン」の愛南出張所開設が決定し、年明け早々には、中村時広知事立会いのもと、協定締結の運びとなり、久々の企業誘致による雇用拡大にも、大きな期待をしております。

また、町民の皆さまの身近な存在として可愛がっていただ

ております「なーしくん」が昨年のゆるキャラグランプリの当地部門で見事10位に輝く快挙を遂げました。今後も「なーしくん」ともども、全国に愛南ファンを増やしていきたいと考えております。

今年も「犬も歩けば棒に当たる」は、積極的に行動すれば思いがけず良いことがあるという意味でもあり、賢い犬にあやかり「知恵」と「勇氣」を持つての行動力を発揮しながら「愛南創生」を着実に展開して参りますので、町民の皆さまには引き続き温かいご指導、ご支援を賜りまして、元氣と愛顔あふれる愛南町づくりのために、一層のご協力をお願いいたします。

本年が町民の皆さまにとりましても、幸多き飛躍の年となりますことをご祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

新春に寄せて



愛南町議会議長 宮下 一郎
いちろう

あけましておめでとうございます。町民の皆さまに議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

先ずもって議会活動や町政に対しご理解とご協力を頂いていることに厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、4月に町議会議員の改選が行われ、新しい議員が加わり新たな任期での議会がスタートした年でありました。私にとりましては、議員のご推挙により

議長という大役に就任させていただき、議会が町民の代表としてその役割を果たせるよう取り組んで来た年でありました。

また、愛媛県では初めての単独開催となりました「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」には開会・閉会式に出席し、愛南町で行われた女子サッカー競技には議員共々選手の活躍を観戦し応援いたしました。早くから準備し全町挙げて大会を盛り上げた記憶に残る「えひめ国体」であったと思うものであります。

新しい年を迎えまして、町民誰もが希望に満ちた年となることを願っていると思います。愛南町にとりましては、高速道路の柏・津島間の工事が着工されていますが、工事がこれまで以上に加速して一日も早い完成を望むものであり、更には未整備区間であります愛南町と宿毛市との高速道路が実現するよう強く要望していかねばならぬ

と思います。

少子高齢化社会の中で愛南町の人口は、町誕生以来、現在までに約6,600人減っていますが、町では、本町の基幹産業であります第一次産業を中心に産業振興策や活性化に取り組み、また、各種イベント等を実施して交流人口の拡大を図る等、働く場創りに力を入れていきます。更には若い世代が輝き安心して子供を育てられるよう新しい事業も取り入れて人口問題の課題解決を図っております。この人口減少については議会においても重要なことの一つとして議論し意見や提言を行うことが必要と思っております。

議会において、近年、全国の町や村で議員の成り手不足が問題となっております。本町でも将来若い年齢層の議員ができるのか心配する声もありますが、議会の中で議会のあり方等も含めて検討が必要と思えます。このためには議員が活発に意見を

出して議論できるような議会づくりに取り組んでいかなければと考えております。

今年一年、議会としましては、愛南町がともにあゆみ育て創造する町となるよう、議会と行政とが両輪となり議事機関としての役割を果たしていく所存でありますので皆さまのご支援とご協力をお願いします。

本年が、愛南町民の皆さまにとりまして、幸多い年となりますようご祈念申し上げます。新春のあいさつとします。



新しい人の流れを作りたい

愛南町初の「地域おこし協力隊」

森裕之さんの挑戦

ツガニ

皆さんは「地域おこし協力隊」を知っていますか。

平成29年4月、愛南町では初めてとなる「地域おこし協力隊」の隊員として森裕之さんが緑地域に移住してきました。

愛南暮らし1年目。緑地域を拠点に町内外を駆け巡り、町の宝さがしに奔走する森さんを追いました。

僧都川でツガニ漁を行う森さん。緑地域で昔から食べられてきたツガニ。森さんは、愛南ツアーで町外から来た人たちに提供して、好評を得ていると言います

「当たり前」が魅力的

「愛南町は良いところがたくさんありますよ」。森裕之さんが目を輝かせて言います。森さんは横浜生まれ、横浜市議会議員や東温市での集落支援員を経て、平成29年4月に「地域おこし協力隊」の隊員として緑地域にやってきました。

「もともと地域づくりの仕事がしたいという思いがあって、父の故郷である東温市に移住しました。そこで移住者の受け入れ相談などを手がけるうちに愛南町と縁ができて、そのまま来ることになったんです」。森さんは移住の経緯をそう振り返ります。

「愛南に来て感じたのは、思ったほど田舎じゃないということです。近くにスーパーなどがあって日用品を手に入れるのは都会と同じくらい簡単です。その上で食べ物美味しい、すぐ自然に親しめる、というのは、ここに住んでいる人には当たり前のことかもしれませんが、外から見るととても魅力的です」。



「まるごと緑」の松田昌治副会長（右）と寺岡等さん。産業振興部では交流の場づくりの一環でピザ窯作りを進めています



「まるごと緑」の運営会。「あんまり先のこと考えよったら死んでしまうぞ（笑）」冗談も交えながらイベントの反省や次の活動について話し合っています



「まるごと緑」の宮本秀樹会長。「森さんと『まるごと緑』が互いの活動を補い合っ



と『まるごと緑』が互いの活動を補い合っつ相乗効果を得ている」と話します
「まるごと緑」産業振興部会の木村みさ子さん（左）と「まるごと緑」の活動を支える吉田かおるさん。「森さんは緑にきて少しずつ野生化している」と笑顔で歓迎します

地域おこし協力隊

「地域おこし協力隊」は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方に地域外の人材を積極的に誘致して、定住・定着を図ることで地域力を維持・強化しようという国の制度です。隊員の任期は最長3年。その間、地域で生活し、各種の地域協力活動を行います。総務省によると平成28年度には、全国886の自治体で3,978人の隊員が活動し、これまでに任期が終了した隊員の約6割が同じ地域に定住しています。（平成29年度地域おこし協力隊の定住状況等に係る調査結果）

森 裕之 （もり・ひろゆき）

1970年、神奈川県生まれ。
拓殖大学・大学院で国際関係、国際協力を学ぶ。
学生時代はインドネシアの島々を放浪。
政策提言NGO、衆議院議員公設秘書を経て、横浜市議会議員を2期務める。
2015年8月から東温市での集落支援員として地域づくりに取り組む。2017年4月から愛南町「地域おこし協力隊」として活躍している。

「まるごと緑」

緑地域のいいところを次世代に

森さんの活動拠点となっているのが、緑地域の良さを次世代に引き継いでいこうと平成28年6月に発足した「まるごと緑」という住民グループです。

「もともと緑地域には青年団や老人クラブなど様々な団体が個々に活動していましたが、それを地域全体の活動と捉えて、団体をまとめる組織を作ろうということになったのです」。そう話すのは「まるごと緑」の宮本秀樹会長。

「まるごと緑」では地域課題解決部、産業振興部、移住観光部の3つの部会を作り、地域の課題解決の仕組みづくりや特産品開発、拠点づくりなどに取り組んでいます。

「理想は、緑に住んでいる人が緑で仕事ができる地域。そのために活動を継続したい」宮本会長は力を込めます。





人が人を連れてくる

平成29年8月。地域の資源を有効活用したいと考える森さんは2度にわたって試験的に1泊2日の愛南ツアーを行いました。参加者は合わせて27人、そのうち20人が町外の人でした。プログラムには、海遊びや僧都川でのカヌー体験などを盛り込み、愛南の自然をPR。媛っこ地鶏のバーベキューを通して「まるごと緑」を中心とした地域の人たちとの交流も盛り込みました。「結果は大成功。想像していた以上に喜んでもらえました。」(森さん)



「子どもたちに本物の音を届けたい」森さんの思いに応じて中西弾さんのミニバイオリンコンサートが実現しました。子どもたちは目を輝かせて美しい音色に耳を傾けました(写真は緑小学校)

の「一色環たまさんは、「愛南の自然や人のぬくもりにとっても感動した」と言います。「ぜひ愛南町を紹介したい」と11月には福岡市在住のヴァイオリニスト中西弾だんさんを連れて再び愛南町を訪れました。

森さんは「まるごと緑」と連携して秋の愛南ツアーを企画。一色さんとツアーの日程を調整するうちにミニコンサートの話が持ち上がり、緑小学校、僧都小学校、城辺小・中学校で中西さんのミニコンサートが実現しました。「とてもきれいな音だった」「一瞬で引き込まれた」「感動した」子どもたちからは口々に感想が寄せられました。

ヴァイオリニストの中西弾さんに愛南町を満喫してもらおうと、森さんたちが用意したのは秋の愛南の山歩き。といてもただの山歩きではありません。

昨年狩猟免許を取得した森さんは、師匠と仰ぐ木村俊介さん(「まるごと緑」移住観光部長)と吉田裕史さん(同副部長)と共に山の状態や命のあり方について学んでもらおうと狩猟に同行する「ジューガイツアー」を企画しました。



命のあり方学ぶ 「ジューガイツアー」

「緑地域にとつて猪や鹿などによる農作物の被害は悩みの種になっていきます。でもそれも見方を変えれば資源にならないか、そう考えたのが『ジューガイツアー』を企画するきっかけでした」。(森さん)



「ジューガイツアー」に参加した中西弾さん（左から2番目）は「近くで猪の唸り声が聞こえたときには一気に緊張感が高まった」と興奮ぎみに話しました

今回、初めて行った「ジューガイツアー」では西柳や檜床の山に入り、2時間ほどの間に2頭のイノシシを捕獲しました。



左/いざ、大物捕りへ。河内晩柑の畑を抜けて山に向かいます。右/山の中で神経を研ぎ澄ませて獲物を守り待っています



人の流れを作りたい

「まるごと緑」と森さんは11月末にも東京の旅行会社と協力して2泊3日のツアーを実施しました。森さんは「まだ試験段階ですが、愛南町の宝を探しながら、それを活用した新しい人の流れを作りたい」と精力的に取り組みます。

吉田裕史さんは「森さんが地域のひとと外の人をつないでくれるので『ジューガイツアー』など、これまでやりたいと思っていたことが実現できると歓迎します」。



「ジューガイツアー」で捕獲したイノシシを前に。左から一色環さん（西条市）、中西弾さん（福岡市）、吉田裕史さん、森裕之さん、木村俊介さん。

まるごと緑通信

緑地域の人たちに「まるごと緑」の動きを伝えようと10月から森さんが中心になって「まるごと緑通信」の発行を始めました



「地域おこし協力隊」森裕之さんの挑戦が続きます。

「やりたいことはたくさんある」という森さん。「でもそれは自分だけではできないし、一人でもやっても意味がありません。『まるごと緑』や地域のひとたちと協力して持続可能な地域づくりをチャレンジします」。



11月末に東京の旅行会社と協力して行った愛南ツアーで媛っこ地鶏の解体を披露する吉田裕史さん。このツアーでは首都圏から16人が愛南町にやってきました。



11/
18~19 晩秋のへんろ道ウォーク楽しむ
「トレッキング・ザ・空海あいなん」

11月18日(土)、19日(日)に「トレッキング・ザ・空海あいなん」が開催され、2日間で約350人が参加して晩秋のへんろ道ウォークを楽しみました。

18日はあいにくの雨模様。参加者は雨で滑りやすくなった松尾峠を越え、地元有志のお接待に顔をほころばせました。19日は天気が回復し、参加者は軽やかに柏坂を登りました。

トレッキング終了後には御荘文化センターで夏井いつきさんの句会ライブが行われ、宮下嘉納子さんの「風渡るカーブミラーの底の冬」が会場の支持を得て最優秀作品に選ばれました。

11/
18~19 なーしくん大健闘！
ゆるキャラグランプリ 2017
(ご当地キャラ部門) で全国 10 位

愛南町ご当地キャラクター「なーしくん」がエントリーしていた『ゆるキャラグランプリ 2017』の決選投票大会が11月18日(土)、19日(日)に三重県桑名市で開催されました。我らが「なーしくん」は、皆さまのおかげで210,260票を獲得し、企業部門と合わせて計1,158体がエントリーした中、ご当地キャラクター部門で全国10位という堂々たる結果を残すことができました。

なーしくんは、「皆さまのおかげやなーし。これからも大好きな愛南町の魅力を多くの人にお伝えできるといいなーし」とコメントしました。



トップ10入りした全国のゆるキャラたち

あんなことや、
こんなこと—TOWNコミュ

本日!海日和!! vol.86
「おめでタイ」に「あやかりタイ」



帯を締めたアカオビハナダイ

年の初めには、その年の干支や縁起の良い名前の生き物を紹介している。今年は戌年だが、犬にちなんだ海の生き物は少ないので、おめでたい名前のアカオビハナダイを紹介したい。

タイと名前が付いているが、タイの仲間ではない。日本人は味が良くて色も美しいタイが大好きである。また、「おめでタイ」の言葉から、結婚式などの祝いの席でも出されることも多い。このタイにあやかろうと、魚の名前を付けるときには、タイがよく使われてきた。いわゆる「あやかりタイ」である。ちなみに愛南町で養殖されているタイは、本物のタイという意味のマダイ(真鯛)である。

アカオビハナダイの名前には、「赤い帯を締めた、花のように美しいタイ」という意味がある。赤い帯、花、鯛とおめでたい物を三つもまとったアカオビハナダイにあやかって、今年も良い年になりますように。

(撮影地: 瀬の浜)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる

11/21 将来の進路の選択肢として 自衛隊の任務を説明

高校生に自衛隊の業務内容を知ってもらい、将来の進路の選択肢の一つとして考えてもらおうと、自衛隊愛媛地方協力本部宇和島地域事務所による説明会が南宇和高校で開催されました。

この日は、同校OBで海上自衛隊一等海尉の木原正裕^{まさひろ}さんから、海外にまでおよぶ幅広い自衛隊の活動や、仕事のやりがいなどについて話があり、高校生は熱心に耳を傾けました。木原さんは、「自衛隊内にはさまざまな職種があり、多様性がある。将来の選択肢として、こういう仕事があるということを知ってもらえたら」と説明しました。



12/5 みぞれの中 厳かに花とり踊りを披露

本年度の「正木の花とり踊り」（正木の花とり踊り保存会）は、12月5日朝9時から始まりました。この踊りは、増田のはなとりおどりと同じく、愛媛県の無形民俗文化財に指定されています。例年、旧暦10月18日に合わせて行われており、今年は時折みぞれが降る中で開催されました。

当日は、篠川で身を清めた後、歓喜光寺権現堂、歓喜光寺境内、そして旧庄屋蕨岡家に自生している愛南町指定天然記念物「戸たてずの楠」の下で踊り、一連の行事を無事に終えました。



12/5 姉妹で受賞 「心の輪を広げる体験作文」

障がい者に対する県民の理解促進を図ろうと愛媛県が実施した平成29年度「心の輪を広げる体験作文」の受賞式が松前総合文化センターで行われ、小学生の部で最優秀賞を受賞した高平こころさん（城辺小5年）が表彰を受けました。

本町からは高平さんの姉、高平なごみさん（城辺中3年）も優秀賞を受賞しており、姉妹揃っての受賞となりました。

なごみさんは「今回の作文をきっかけに今後、障がいのある人たちともっと交流していきたい」と話し、こころさんは「障がいを持った人だけでなく、みんなに笑顔で接したい」と笑顔を見せました。



高平こころさん（左）と高平なごみさん

12/12 「愛南かき」にブランド統一 牡蠣の出荷が開始

愛南町の冬の味覚を代表する牡蠣の出荷が始まりました。生産者の若本裕二^{ゆうじ}さん（赤水）は今年の牡蠣について、「去年よりも身の太りが良い。このまま順調に育ってくれたら」と話しました。

愛南漁協では、平成29年4月の漁協御荘支所と南内海支所の統合を機に、これまでに複数あった牡蠣のブランドを「愛南かき」に一本化し、販売を行っていくこととしました。



牡蠣の殻をむく若本裕二^{ゆうじ}さん。
3月中旬頃まで出荷が続きます

首都圏高島屋で愛南AELフェアを実施しました

11月15日(水)～21日(火)に首都圏の高島屋10店舗で、愛南漁協が「愛南AELフェア」を実施しました。

愛南漁協は、今年3月に漁協単位では全国初となる養殖エコラベル(AEL)認証を取得しました。このAEL認証魚のうち「クロマグロ」「クエ」「マダイ」「ブリ」「シマアジ」を、環境、生態系の保全に配慮した愛南町の養殖魚として売り込みました。

11月18、19日両日には世田谷区の玉川高島屋において、宇和



完全養殖クロマグロの解体ショーを行う宇和島水産高校のフィッシュガール

島水産高校の女子高中生グループ「フィッシュガール」がクロマグロの解体ショーを行いました。解体に用いたクロマグロは極洋フィードワンマリン(株)が愛南町において完全養殖に成功したクロマグロで、小柄な女子高中生が、自身の体重より重い51キロのクロマグロと格闘していると店内は賑わいを増し、無事解体が終わると大きな拍手に包まれました。



愛南町の養殖魚を売り込む清水雅文町長

納税意識の向上をめざして

11/27

宇和島商工会館で平成29年度中学生の「税についての作文」の表彰式が行われ、入賞者が表彰を受けました。本町からは、一本松中学校3年生の宮岡幸大くんが愛媛県知事賞を受賞するなど5人の中学生が入選しました。本町の入賞者は次の皆さんです。

●愛媛県知事賞

宮岡幸大くん(一本松中3年)

「君も税について考えてみないか」

●宇和島地区租税教育

推進協議会長賞

立石直久くん(篠山中3年)

「私たちの暮らしと税」

●宇和島税務署管内

青色申告会連合会長賞

中川歩紀さん(内海中3年)

「街づくりを通して」

●宇和島税務署管内

納税貯蓄組合連合会長賞

池田泰士くん(城辺中3年)

「未来の日本のために」

吉田美優さん(御荘中3年)

「税のいいこと」



写真左から吉田美優さん、中川歩紀さん、立石直久くん、宮岡幸大くん



池田泰士くん

「地域丸ごと！食育教室」第8回愛南町食育推進大会

12/5 僧都小学校で「地域丸ごと！食育教室」をテーマに第8回愛南町食育推進大会を開催し、参加した約120人が学校を中心とした食育について学びました。

大会では僧都小学校が平成28、29年度に取り組んだ研究テーマ「自ら考え、進んで健やかな心とからだをつくろうとする児童の育成」について、児童や担当教諭から活動内容と成果の発表がありました。

また「食育で拓く地域の未来！幸せの種をまこう」と題して料理研究家の中村和憲氏が講演を行い、「親の食生活が子どもに伝わる。子どもたちが自分の食べ物を

自分で選ぶようになったときに、しつかり選べるように味覚の記憶をつくるのが大切」と呼びかけました。会場には児童らが作った味噌を使った豚汁や地元食材を入れたピザなども振る舞われ、参加者に好評を博していました。



公開授業で食育活動の報告をする僧都小学校の児童

「近助のちからで災害に強いまちづくり」愛南町防災フォーラムを開催しました

12/10 御荘文化センターで地域防災力の向上を図ることを目的に平成29年度愛南町防災フォーラム「近助のちからで災害に強いまちづくり」を開催し、参加した約300人が「命を守る」行動について学びました。

基調講演では、西条市防災士連絡協議会女性部の木藤容子部長が「共に生きる」『ぼうさいじよの活動について』と題して普段行っている啓発活動を紹介し、「自分の命が助からなければ次の行動はできない。普段の生活の中での備えが大切」と

紹介し、「自分の命が助からなければ次の行動はできない。普段の生活の中での備えが大切」と



紹介する西条市防災士連絡協議会女性部の木藤容子部長



防災小説コンテストグランプリ作品を朗読する中田葵さん

地域包括支援センターから レッツチャレンジ介護予防あいなん「活き生き」推進大会2017

12/3 御荘文化センターで「レッツチャレンジ介護予防」をテーマに「あいなん「活き生き」推進大会2017」を開催しました。

当日は、早稲田大学国際

教養学部教授で、テレビ等で活躍されている池田清彦先生による「健やかに老いる」と題した基調講演が

あり、「自分の体と心に素直に生活することが、健康で健やかに暮らすことにつながる。また、認知症になっても、その状態を周囲が認め合い、寄り添えるやさしさが大切」と話されました。

このほか、血管年齢や体力測定、レクリエーション、脳のイキイキ度チェック等の体験

コーナー、コーヒーや菓子等の無料サービスもあり、和やかな雰囲気の中、介護予防の重要性への理解を深めることができました。

問合せ センター 地域包括支援

TEL 72-7325



また御荘中学校が防災教育の一環として行った校内の防災小説コンテストでグランプリに輝いた中田葵さん(3年)の作品も披露されました。作品では、被災した中学生が辛い思いを抱えながらも避難所運営に携わり、力強く生き抜こうとする心情が等身大で描かれていて、客席の感動を誘いました。

税務課から

平成30年度町県民税の
申告受付日程をお知らせします

平成30年度町県民税の申告書(平成29年中の収入状況等)の受付を以下の日程で行います。

日時、場所等を確認して申告をしてください。

※所得の計算に必要な書類(源泉徴収票等)、生命保険料および地震・損害保険料等の支払証明書、医療費控除に係る明細書等、印鑑、マイナンバーと本人確認ができる書類(マイナンバーカードあるいは通知カードと運転免許証等)をご持参ください。

※申告日、時間、場所をよくお確かめの上お越しください。(前年とは変更になっている箇所があります。)なお、申告日当日に来られない方には、この期間中(土・日を除く)、愛南町役場本庁で19時まで申告相談を行っています。

所得税の確定申告書は自分で記入して税務署に郵送するか、宇和島税務署で申告をしましょう。

※所得税の確定申告については、マイナンバーと本人確認ができる書類(右記と同じ)が必要です。

問合せ

税務課 TEL 727301

平成30年度 町県民税申告受付日程表

御荘地域

月	日	曜日	地区名	時間	場所
2	26	月	長月	9:00~15:00	長月公民館
	27	火	菊川・平山	9:00~15:00	御荘菊川農村研修センター
	28	水	深泥・防城成川 赤水・高畑	9:00~15:00	赤水コミュニティセンター
3	5	月	左右水・猿鳴 尻貝・灘前 中浦三区	9:00~15:00	中浦漁村振興センター
	6	火	長崎・長洲・本町 寺新町・栄町・上町	9:00~16:00	平城公民館
	7	水	馬場・和口1、2 上永ノ岡・下永ノ岡	9:00~16:00	御荘文化センター 1階リハーサル室
	8	木	節崎・馬瀬 八幡野・貝塚	9:00~16:00	御荘文化センター 1階リハーサル室

城辺地域

月	日	曜日	地区名	時間	場所
2	16	金	僧都	9:00~12:00	僧都ふれあい交流館
			山出	13:00~15:00	山出集会所
	19	月	中玉・脇本 大浜・柿ノ浦 敦盛・岩水・垣内	9:00~15:00	東海公民館
20	火	古月・鯛越・深浦	9:00~15:00	深浦公民館	
21	水	日土・小屋の浦 大寿浦・真浦 西真浦・新浦	9:00~15:00	久良ふるさとセンター	
3	9	金	緑(梶郷・大道 当時・下緑・左谷 檉床・樋口・西柳 岡・中緑)	9:00~15:00	緑基幹集落センター
	12	月	中町・後 清水・沖・久保 松本・鳥越・中原	9:00~16:00	愛南町役場本庁 1階町民サロン
	13	火	太場・豊田 豊田東・西・石井手 神越・中の谷 鼻・下長野	9:00~16:00	愛南町役場本庁 1階町民サロン
	14	水	土居・三島団地 蓮乗寺 伊勢町・矢の町・北裡	9:00~16:00	愛南町役場本庁 1階町民サロン

内海地域

月	日	曜日	地区名	時間	場所
2	22	木	須ノ川	10:00~12:00	須ノ川公民館
			柏崎・柏	13:00~16:00	DE・あ・い・21 3階研修室
	23	金	網代・魚神山 油袋・家串・平碇	9:00~11:00 13:00~16:00	魚神山公民館 家串公民館

西海地域

月	日	曜日	地区名	時間	場所
2	16	金	樽見・大成川・小成川	10:00~12:00	大成川集会所
			下久家	13:00~15:00	下久家集会所
	19	月	麦ヶ浦	10:00~12:00	麦ヶ浦集会所
			武者泊	13:00~15:00	武者泊集会所
	20	火	越田・弓立	9:00~12:00	弓立集会所
			小浦・櫻月	13:00~15:00	櫻月集会所
	21	水	福浦	9:00~16:00	福浦公民館
	22	木	船越・久家	9:00~16:00	西海町民会館
	23	金	中泊・外泊	9:00~12:00	中泊集会所
内泊			13:00~16:00	内泊集会所	

一本松地域

月	日	曜日	地区名	時間	場所
2	26	月	下一・下二・徳田・宮川 本村・御在所・大駄場・太田	9:00~12:00	正木集会所
			東小山 本村一、二	13:00~16:00	小山本村集会所
2	27	火	八人組・東中屋 西中屋・東中組 西中組・中組・広岡 内尾串1~3	9:00~12:00	増田コミュニティセンター
			大又・影平・名本 奈呂・光野・茶堂	13:00~16:00	中川コミュニティセンター
2	28	水	東一・東二 西一・西二	9:00~12:00	上大道集会所
			坪浜・西組	13:00~16:00	満倉集会所
3	1	木	駄場・亀之串 岡駄場・名路 古宅・向山 久保江・弓張	9:00~16:00	一本松支所 1階会議室
			平畑・中串 東部一・東部二 南部・坂石・新田 北部・西部	9:00~16:00	一本松支所 1階会議室

広告付き共通封筒の無償提供者を募集します

町では広告事業の一環として、広告を掲載して作成したものを、町に無償で提供していた

町では広告事業の一環として、広告を掲載して作成したものを、町に無償で提供していた

ただける法人または個人事業者を募集します。

対象封筒
(広告掲載範囲は、封筒の裏面)

応募の方法

募集期間

1月5日(金)～2月5日(月)

提出書類

① 申込書(様式第1号)

※町のホームページからダウンロードできます。

② 会社概要(パンフレットなど)

※個人の場合は身分証明書の写し

③ 住所を有する市町村の市町村税(法人または個人)の納税証明書

④ 封筒見本(製作実績のない場合には封筒の案)

提出方法

持参または郵送(郵便による場合は提出期限までに必着)

提出先

愛南町役場 総務課

行政係(本庁2階)

申込み・問合せ

総務課行政係

TEL 7211211

TEL 7211211

TEL 7211211

TEL 7211211

TEL 7211211

「愛南町ふれあい健康マラソン大会」の参加者を募集します

体力向上と健康増進を図り、走ることを通じて交流することを目的に開催する「第13回愛南町ふれあい健康マラソン大会」の参加者を募集します。

日時 2月4日(日)

8時45分(開会式)

場所 御荘B&G海洋センター周辺

種目 小学生各学年の部、中学生各学年の部、高校生の部、

一般の部、壮年の部

※すべて男女別に部門を設定

申込み 申込用紙に必要事項を記入の上、1月12日(金)までに事務局(生涯学習課)まで提出してください。

※申込み用紙は事務局に用意しています。

問合せ

生涯学習課 TEL 7311112

愛南都市計画区域マスタープランの変更(案)の縦覧について

愛媛県が策定する都市計画区域マスタープランの変更(案)を次のとおり縦覧します。この案にご意見のある方は、縦覧の終了日までに意見書を提出することができます。

内容は、縦覧期間において、県のホームページ(都市計画課からのお知らせ)で確認することもできます。

縦覧期間

1月9日(火)～1月23日(火)

8時30分～17時15分

(土曜・日曜・祝日を除く)

縦覧場所・意見書提出先

愛南町建設課

愛媛県都市計画課

(県庁第2別館3階)

問合せ

愛南町建設課

TEL 7217313

TEL 7217313

TEL 089-912-2738

高齢者支援課から

入居者を募集します 内海高齢者生活福祉センター・西海高齢者生活福祉センター

現在、空室となっている内海高齢者生活福祉センターと西海高齢者生活福祉センターの入居者を募集します。

これらの施設は、65歳以上のひとり暮らしの方、または夫婦のみの世帯で、生活に不安を感じておられる方に安心して生活をおくっていただくための施設です。

募集の概要

名称	内海高齢者生活福祉センター	西海高齢者生活福祉センター
入居募集数	単身世帯用 2室	単身世帯用 1室
入居費用 及び使用料	月額2,000円～ (入居者の年間収入額から算定)	月額3,000円～ (入居者の年間収入額から算定)
敷金	3か月分の使用料に相当する額	3か月分の使用料に相当する額
個人負担	食事費用 実費負担(自炊) 電気使用料 実費負担	食事費用 実費負担 電気使用料 実費負担
入居要件	愛南町内に住所を有すること 現に住宅に困窮していることが明らかであること 生活費に充てることができる収入等があり、所定の入居費用が負担できること 自己で日常生活を営むことができること 共同生活に適応できること	

申込受付期間 1月5日(金)～19日(金) 8時30分～17時(土、日及び祝祭日を除く)

※申込用紙は高齢者支援課・各支所(住民福祉係)にあります。

※施設の見学を希望の方、募集に関する詳しいことは、下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ 内海支所 TEL85-0311 (内海高齢者生活福祉センター)
西海支所 TEL82-1111 (西海高齢者生活福祉センター)

水産課から

第8回 愛南町水産フォーラムを 開催します

第8回愛南町水産フォーラムを2月10日(土)14時から、愛南町御荘文化センターホールで開催します。今年度は、愛媛大学南予水産研究センターの「テーマ」

「愛媛大学南予水産研究センター最新養殖事情(仮)」

日時 2月10日(土) 14時～

場所 愛南町御荘文化センターホール

申込み・問合せ 水産課 TEL727312

「みんなので考えましょう」
すべての人がもっている人権なのに、差別されている人だけの問題だと思っていないでしょうか。すべての人が持っている人権だからこそ、すべての人の問題なのです。
「みんなは、ひとりのために、ひとりみんなのために」
「ひとごとからわがことへ」

「愛南町人権ふらむ」を1月27日に、「人権を考える町民のつどい」を2月11日に開催します。多数の方の来場をお待ちしています。

～人権啓発室より～

「人権の窓」

企画財政課から

「愛結びコーナー」の特設会場が期間限定で開設されます

愛媛県が開設したえひめ結婚支援センターでは会員制のお見合いシステム「愛結び」を運営しています。

「愛結び」とは、独身男女が自身のプロフィールを登録(会員登録)、相手情報を閲覧してお会いしたい方を探します。そして、えひめ結婚支援センターが個別にお引き合わせを行います。

会員登録、閲覧をする場合は事前に予約を行い、「愛結び

環境衛生課から

小型家電のリサイクルを推進



コーナー」へ直接行く必要があります。

開催日・時間

1月7日(日)	11時～15時(受付)
1月21日(日)	11時～15時(受付)
2月4日(日)	11時～15時(受付)
2月24日(土)	11時～15時(受付)
3月7日(水)	17時～19時(受付)
3月18日(日)	11時～15時(受付)

【開設場所】

御荘文化センター
3階(研修室)
詳しくは、お問合せください。

問合せ

えひめ結婚支援センター
南予大洲事務所
TEL 0893-57-6705
企画財政課
TEL 72-7317

愛南町では、小型家電のリサイクルを推進するため今年6月から小型家電の分別回収を始めており、すでに6か月が経過しました。

町民の皆さまのご協力のおかげでこれまでに2650kgの家電製品を回収しております。なお本町では、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が実施している「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」へ

参加し、回収した小型家電に含まれる金属を活用したメダル作りへの取組に協力していますので、引き続き分別回収にご協力をお願いします。

持ち込み方法等に関してご不明な点がありましたら、環境衛生課または各支所までお問い合わせください。

問合せ

環境衛生課 TEL 72-7316

総務課から

「未来戦略交通セミナー」を開催します

モータリゼーションの進展、人口減少、少子高齢化により、公共交通を取り巻く状況は厳しさを増し、今後は町づくりと一体になった住民にとって利用しやすい持続的な公共交通の維持確保が求められています。また喫緊の課題である南海トラフ等大規模災害時には、円滑な物資輸送に取り組んでいく必要があります。

国の交通政策をはじめ公共交通の維持確保の処方箋等をテーマとしたセミナーを開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 2月15日(木)

13時30分～16時

場所 愛南町役場

3階大会議室



問合せ

総務課 TEL 72-1211

町民課から

新成人の皆さんへ

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなを支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられています。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります
国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません
国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少

ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
(学校教育法に規定する大学、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校等)

★「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

問合せ

宇和島年金事務所 国民年金課

TEL 0895-2215344

町民課 TEL 7217300

今月の

年金出張相談(予約制)

○1月18日(木)

10時～15時30分

(城辺商工会館2階)

問合せ

宇和島年金事務所

お客様相談室

TEL 0895-2215599

電話受付対応時間

8時30分～17時15分

農業支援センターから

「カキの実むき&焼きカキ体験」の参加者を募集します

愛南グリーン・ツーリズム推進協議会では、「カキの実むき&焼きカキ体験」の参加者を募集します。御荘湾で育ったプリプリのカキを自分の手でむいたり、焼きカキを食べたりして楽しんでみませんか。



日時 1月20日(土) 10時～

(雨天中止)

場所 防城成川

定員 10名(先着順)

体験料 1人 1500円

申込締切日 1月15日(月)

問合せ 農業支援センター

TEL 7217311



税務課等から

1月納税等のお知らせ

町 民 税	4期分/4期分
国民健康保険税	4期分/4期分
介護保険料	8期分/10期分
後期高齢者医療保険料	7期分/9期分
保育所保育料	月末
下水道使用料	月末

町税を滞納している方には、まず督促状によって納税を促しています。町税を滞納されますと、本来、納めるべき税額のほかに延滞金がかかります。

- ①町税等、住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分が月末に振替となります。
- ②下水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。

※該当日が休日の場合は翌日となります。

5歳児健診歯科表彰

町では、5歳児健康診査で、むし歯が0本だったお子さんを表彰しています。

11月に実施しました5歳児健診では20名の受診者の中で13名の方が表彰されました。

これからもしっかりと歯磨きをして、きれいな歯を守りましょう。

松下 空愛くん 御莊平城
嘉新 明蒼くん 御莊平城
小笠原祐成くん 御莊平城



松岡 時寿くん 城辺甲
宇佐 有翔くん 城辺甲
西田 明織ちゃん 城辺乙
鱒 颯介くん 城辺甲
西川 芽那ちゃん 増田
吉田 幸芽ちゃん 中川
門田ほのかちゃん 小山
黒田 真希ちゃん 平蓉
高橋 玄輝くん 柏
戸高 結月ちゃん 柏

高齢者インフルエンザ予防接種事業の実施期間を延長します

季節性インフルエンザワクチンの供給が遅れていることから、愛南町では平成29年度の高齢者インフルエンザ予防接種事業の実施期間を、平成30年1月31日まで延長します。対象者と接種料金の変更はありません。

■対象者…65才以上の方

60〜64歳までで病気に身周りの生活が極度に制限のある方(病気を明する障害者手帳や主治医の指示書が必要で

す)

※平成29年12月末までに対象年齢に該当となる方が対象です。

■接種期間…1月31日まで

■接種料金…無料(ただし、事前に申込みが必要です)

問合せ

城辺保健福祉センター

保健福祉課

TEL 73-7400
TEL 72-1212

愛南の美味しい冬がやってきた!

「ぎゅぎゅつと愛南!冬の陣!海と山を喰らう!」

愛南の冬の味覚を代表する「かき」や「ブリ」をはじめ、ひがしやまなどの特産品販売を行います。

かきのすくい取り(有料)や餅つき体験、マグロの解体ショーもあり、愛南町ご当地キャラクター「なーしくん」ともふれあえます。ご家族そろってお出かけください。

日時 2月11日(日)
9時30分〜15時

場所 南レクロッジ前

問合せ

愛南食のイベント実行委員会
事務局(商工観光課内)

TEL 72-7315

食育アカデミー

冬が旬のめでたい 出世魚「鱒〜ブリ〜」



愛南町では、ブリの養殖が盛んに行われていて、全国有数の産地となっています。養殖が行われている漁場は暖流である黒潮の恩恵を受け、冬でも海水温が16度程度までしか低下しないため、生育環境としては最適の漁場とされています。

ブリは成長するにしたがって名前が変わることなどから出世魚と呼ばれ、縁起のいい魚です。また、刺身、焼き物、煮付けなど調理方法も様々です。

冬が旬で、脂が乗って美味しい愛南町のブリ!ぜひ!ご賞味ください。



募 集

「ボランティア推進員」を募集します

愛媛県が開設した「えひめ結婚支援センター」では、出会いを求める独身男女に出会いの場を提供するためのイベントを開催しています。イベント運営にご協力いただく「ボランティア推進員」を募集しており、希望者を対象に次の日程で説明会を開催します。ご興味のある方はご応募ください。(事前申込が必要です)

【南予地区説明会】

①宇和島市役所 701会議室

2月22日(木)13時～15時

②大洲喜多法人会

2月22日(木)18時～20時

えひめ結婚支援センター 南予大洲事務所

Tel:0893-57-6705

お知らせ

架空請求ハガキに注意！

「法務省管轄支局〇〇センター」など、公的機関を装って未納料金の訴訟を知らせるハガキに関する相談が多く寄せられています。このようなハガキは架空請求ですので決して連絡しないでください。

ご相談・お問い合わせは愛媛県消費生活センター、またはお住まいの市町の消費生活相談窓口まで。

相談先：愛媛県消費生活センター

Tel:089-925-3700

お知らせ

まもなく所得税及び復興特別所得税の確定申告の時期となります

■確定申告会場は2月16日(金)から開設します

宇和島税務署の確定申告会場の開設期間は、2月16日(金)から3月15日(木)まで(土、日曜日を除く。)です。ご自宅で申告書が作成できる国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」もご利用ください。また、駐車場は大変混雑しますので、公共交通機関などをご利用ください。

■電話による申告相談をご利用ください

1月18日(木)から3月15日(木)まで、「確定申告電話相談センター」で所得税および復興特別所得税・贈与税・消費税および地方消費税の確定申告に関するご質問やご相談にお答えします。

お気軽にお問い合わせください。(土・日・祝日については、2月18日(日)および2月25日(日)のみ)

■マイナンバーの記載忘れにご注意ください

平成29年分の所得税、贈与税および消費税の確定申告書については、マイナンバーの記載と本人確認書類(例1：マイナンバーカード、例2：通知カードと運転免許証など)の提示または写しの添付が必要です。(申告書等提出の都度必要ですので、前年分の申告書に記載・提示等された方も同様です。)

また、郵送等による提出の際には本人確認書類の写しの添付をお願いします。

■医療費控除が改正になりました

平成29年分の確定申告から、医療費控除を受けられる場合には、医療費領収書の提示・提出が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

※ 領収書は自宅で5年間保存し、税務署から求められたときは、提示または提出しなければなりません。

※ 医療保険者から交付を受けた一定事項の記載のある医療費通知を添付すると明細の記入を省略できます。

※ 平成31年分までの確定申告では、これまでどおり領収書を提出することも可能です。

※ セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)が創設されました。本特例は、医療費控除との選択適用です。

ご不明な点や、各種書類については、お気軽にお問い合わせください。

宇和島税務署

Tel:0895-22-4511

(電話をおかけいただくと、自動音声でご案内しますので、案内に従って、ご用件の番号を選択してください。)

お知らせ

1月に赴任した医師を紹介します



内科
近藤 晴香 医師

愛媛県立南宇和病院
Tel:0895-72-1231

1月から南宇和病院で内科医として勤務することになりました。12月までは愛媛県立中央病院で呼吸器内科医として働いておりました。愛南町での新しい生活に不安もありますが、この地域の皆さんと触れ合い、医療者として一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

お知らせ

労働保険の納付期限は
1月31日(水)です

1月31日(水)は、労働保険(労災保険・雇用保険)料の第3期分の納付期限となっています。事業主の皆さまへは、1月22日頃に納付書をお届けしますので、最寄りの金融機関での納付をお願いいたします。

愛媛労働局労働保険徴収室
Tel:089-935-5202

お知らせ

「国の教育ローン」のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.81%(平成29年10月12日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。詳しくは「国の教育ローン」で検索するかお問い合わせください。

養育ローンコールセンター
Tel.:0570-008656(ナビダイヤル)

お知らせ



1月18日は「118番の日」

海上保安庁では、海上における事件・事故などの緊急通報用電話番号として、平成12年から局番なしの「118番」の運用を行っています。また、平成23年からは毎年1月18日を「118番の日」と制定しています。「118番とは?」

次のような場合には、局番なしの「118番」へご連絡ください。

- 海難人身事故に遭遇した、または目撃した
- 油の排出等を発見した
- 不審船を発見した
- 密航・密輸事犯等の情報を得た

(加入電話、公衆電話、携帯電話、PHS、船舶電話などから利用できます。)

宇和島海上保安部
海上保安庁HP <http://www.kaiho.mlit.go.jp/>

相談

心配ごと相談所

無料で民生児童委員2名が日常生活でかかえる心配ごとの相談をお受けします。

- 日時: 1月10日(水)14~16時
- 会場: 御荘老人福祉センター

無料法律相談

無料で弁護士が相談をお受けします(1回の相談人数は6人までで事前に予約が必要。定員に達した場合は受付を終了)。

- 日時: 1月16日(火)14~16時
- 会場: 御荘老人福祉センター

社会福祉協議会本所
Tel:70-1251

お知らせ

愛媛の求人・移住情報総合サイト「あのこの愛媛」

県内の求人情報や移住情報をスマホやPCなどからまとめて探せる新しい求人・移住情報総合サイト「あのこの愛媛」。短時間でも働ける近所のパート・アルバイトや新卒社員の募集など、多様な求人情報を発信。地図上での求人企業の表示やキーワード検索、主婦・主夫歓迎、シニア歓迎コーナーなどさまざまな方法で愛媛の求人を探せます!



愛媛県総合政策課
Tel:089-912-2233
URL:<https://ano-kono.ehime.jp>



アコースティックバンド「テノヒラ」のボーカル 愛南町出身のkikuさんが綴るふるさとエッセイ

—あいなん音故地新— 「木の美しさ・逞しさ」

明けましておめでとうございます。

新たな年の始まり。自分の誕生日と元旦だけはワクワクが止まらない。何をしよう、どんな一年にしよう、って、希望だけがいつも好き勝手に膨らむ。

去年学んだこと。“一生懸命”と“結果・評価”は必ずしもイコールじゃない。頑張ってるから、一生懸命やったから、ってその後ろに必ず結果がついてくるわけじゃないよね、悲しいけど。自分は一生懸命やってるのになんで結果が出せんのやろう、なんで評価に繋がらんのやろう、って思うことがあれば、頑張る方法を変えたり、物事を違う角度から見てみたり、柔軟さが大事やと思う。

木って上手に伸びるんよ。広いほうに障害物をよけながら枝を伸ばして葉をつける。しつかりとした幹があってこそ、どの方向にも伸びていける。右や左に遠回りしながらも目指す方へ。そんな木の枝が描く曲線に美しさや逞しさを感じる。

同じようにたとえ自分がやってきたことが結果に繋がらなくても一生懸命やった時間は無駄にはならんし、必ず役立つ時がくる。それにはちゃんと意味がある。やがら人は誰かの頑張る姿に感動したり、励まされたりするんやから。今年も頑張ろう、柔軟に。 (テノヒラkiku)

あいなん物産探訪 その⑱

「ポンカン」

柑橘農家

たかし
久米 喬さん
(御荘和口)



て出荷を行っている。まだ生産歴が浅く、全てが学びながらの作業だ。「先達の人たちが苦勞して作り上げた園地。こちらから愛媛CATVの動画がご覧いただけます興味を持ってやっているのだから苦勞はない」と言い切る。地元ではなじみ深い柑橘だが、県外では知られていないことがあり、「ポンカン知らない人に薦めて、美味しいという反応があった時が一番嬉しい」と笑顔を見せる。



こちらから愛媛CATVの動画がご覧いただけます

多種多様な柑橘が生産されている愛南町においても、生産量の多い品種にあたるポンカン。和口の久米さんは、7年ほど前に関東から愛南町に移住し、高齢となった農家の方の園地を引き継いで生産を行っている。

ポンカンの味の特徴は、「くせがなく素直な味。食べやすいのが一番の魅力」と説明する。収穫して一週間から10日ほど置くと、色も味も良くなって食べごろになるそうだ。

久米さんは例年、12月下旬から1月下旬にかけ



1月の子育てサポートご案内

はまゆう乳幼児保育所 地域子育て支援センター

「どんぐりの会」では

- サークル活動

月曜日	12:00～17:00
火・木曜日	8:00～13:00
- 園庭・保育室開放

水・金曜日	8:00～17:00
-------	------------
- 育児(電話)相談

月～金曜日	8:00～17:00
土曜日	8:00～12:00

25日(木):お買い物ごっこ

問合せ

はまゆう乳幼児保育所内 ☎72-4328

御荘子育て支援センター

「こあら」では

- サークル活動

月・水・金曜日	8:30～13:30
---------	------------
- 園庭等開放

火・木曜日	8:30～13:30
-------	------------
- 育児(電話)相談

月～金曜日	8:30～17:15
-------	------------

17日(木)・26日(金)は夢創造館で行います。

12日(金)の育児講座は、ミュージックケア
です。参加してみませんか？

問合せ

御荘保育所内 ☎72-0598

「こぶたの広場」では

- 育児相談・つどいと交流・各種ワークショップ

月～金曜日・第1日曜日	10:00～16:00
-------------	-------------

9日(火):『おはなし会』 10:30～

10日(水):『ベビーマッサージ交流』
10:30～11:30

乳児親子&妊婦(※要予約)

18日(木):『親子ヨガ』 10:30～11:30

乳幼児親子(※要予約)

問合せ

こぶたのお家 城辺甲2652番地 ☎73-7321

※詳しくは「こぶた通信」に記載

御荘文化センター

「あいなん子育て応援グループ」では

- 子育て(電話)相談 ☎73-1111

11日(木)、25日(木)13:00～15:00

その他の曜日は電話でお問い合わせ
ください。

問合せ

生涯学習課内 ☎73-1112

今月の笑顔

子どもたちの笑顔と子育てサポートをご紹介します。



●長月保育所

個性豊かな年長組。毎日元気に遊んでまーす！



●長崎保育所

仲良しみんなで、ハイ、ポーズ!! 寒さに負けないよ♡

2月の主な行事予定

1日(木)	9:00~16:00	消費生活相談員相談日	本庁2階
4日(日)	8:45~12:30	第13回 愛南町ふれあい健康マラソン大会	御荘B&G海洋センター周辺コース
8日(木)	9:00~16:00	消費生活相談員相談日	本庁2階
10日(土)	14:00~17:00	愛南町水産フォーラム	御荘文化センター
11日(日)	9:30~15:00	ぎゅぎゅつと愛南!冬の陣	南レクログジ前駐車場
14日(水)	13:00~15:00	行政なんでも相談(城辺・御荘地域)	城の辺学習館、御荘文化センター
"	"	行政なんでも相談(内海・一本松・西海地域)	DE・あ・い・21、一本松支所、西海公民館
15日(木)	9:00~16:00	消費生活相談員相談日	本庁2階
21日(水)	13:00~15:30	若者しごと相談会	本庁2階

木曜日 THU

金曜日 FRI

土曜日 SAT

4	5	6
消費生活相談員相談日 ●本庁2階 9:00~16:00 新聞・雑誌ダンボール等収集 御荘A(2月の収集は1日)		
11	12	13
消費生活相談員相談日 ●本庁2階 9:00~16:00 新聞・雑誌ダンボール等収集 内海(2月の収集は8日)	平成29年度 愛南町体育協会表彰 表彰式 ●御荘文化センター 18:30~19:00 育児相談「みるく広場」 ●一本松保健センター 9:30~11:00	
18	19	20
育児相談「うみのこ広場」 ●西海保健福祉センター 10:00~11:30 消費生活相談員相談日 ●本庁2階 9:00~16:00 新聞・雑誌ダンボール等収集 西海B(2月の収集は15日)	病態栄養相談 ●城辺保健福祉センター 13:30~15:30 ※要事前申込み 5歳児健診 ●城辺保健福祉センター 対象年齢 H24年10月1日~11月30日生まれ (受付時間 12:50~13:20)	
25	26	27
消費生活相談員相談日 ●本庁2階 9:00~16:00 新聞・雑誌ダンボール等収集 城辺C(2月の収集は22日)		

一般内科・救急病院連絡先のご案内

県立南宇和病院

城辺甲 TEL72-1231

粉川ファミリークリニック

城辺甲 TEL72-2111

福浦診療所

福浦 TEL83-0510

西本病院

御荘平城 TEL73-2121

備考

1. 診療時間は午前9時から午後4時まで。
2. 診療科目は内科系の救急患者とします。

新聞・雑誌ダンボール等収集区分詳細

御荘 A

中浦漁村振興センター、御荘中学校前、赤水コミュニティセンター、長月公民館、猿鳴・左右水・尻貝・高畑各集会所

御荘 B

御荘菊川農村研修センター、御荘文化センター、平山・長洲・長崎・貝塚・八幡野各集会所

御荘 C

馬場消防詰所横、和口町住宅駐車場、和口第二・馬瀬・深泥・寺新町各集会所、節崎コミュニティセンター

内海

大敷貞芳作業所、荒檜、魚神山亀井作業所、油袋漁民センター、旧川村光男作業所、兵頭郁生さん宅前、旧内海支所、魚神山船越・平濤・柏崎各集会所

一本松

内尾串駐輪場、上大道公民館、広見・中川各コミュニティセンター、一本松・満倉・小山本村・正木各集会所

西海 A

武者泊消防庫前、麦ヶ浦バス停裏、福浦駐在所手前、樽見小学校跡、大成川・小成川・下久家・久家各集会所

西海 B

中泊埋立駐車場、西海支所、西海保健センター、外泊・内泊・船越・小浦・弓立・越田各集会所

城辺 A

城の辺学習館、東海公民館、矢の町第2・松本・蓮乗寺・敦盛各集会所

城辺 B

僧都ふれあい交流館、緑基幹集落センター、三島団地、愛南町役場、山出・太場・豊田・長野各集会所、中ノ谷・鼻共同住宅横

城辺 C

中玉バス停跡、旧深浦漁協冷蔵庫前、久良ふるさとセンター・深浦公民館、小屋の浦・古月・鮎越・脇本各集会所

犬・猫の引取り

については、決められた時間内に、認め印を持って環境衛生課または各支所まで連れて来てください。なお、飼い犬・飼い猫の場合は有料(愛媛県収入証紙が必要)ですのでご注意ください。

※2月の引取り日は、7日、14日、21日です。

問合せ

環境衛生課 (TEL72-7316)

2018年
平成30年

1月暮らしカレンダー

日曜日 SUN	月曜日 MON	火曜日 TUE	水曜日 WED
 <p>ご家庭の 行事や用事の メモとしても ご利用ください。</p>	<p>1 元旦</p> <p>当直医(一般内科) 福浦診療所 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>2</p> <p>当直医(一般内科) 粉川ファミリークリニック 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>3</p> <p>平成29年度 愛南町成人式 ●御荘文化センター 13:30~16:20</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>
<p>7</p> <p>第49回 深浦少年剣道大会 ●旧深浦小学校体育館 (あいなん幼稚園体育館) 9:00~15:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>8 成人の日</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>9</p> <p>行政なんでも相談(城辺・御荘地域) ●城の辺学習館、御荘文化センター 行政なんでも相談 (内海・一本松・西海地域) ●DE・あ・い・21、一本松支所、西海公民館 13:00~15:00</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 御荘 B (2月の収集は6日)</p>	<p>10</p> <p>育児相談「げんきっ子」 ●内海保健センター 10:00~11:30</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 御荘 C (2月の収集は7日)</p>
<p>14</p> <p>第13回 愛南町女子6人制 バレーボール交流大会 ●一本松交流促進センター 9:00~16:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>15</p>	<p>16</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 一本松 (2月の収集は13日)</p>	<p>17</p> <p>育児相談「すくすく相談」 ●城辺保健福祉センター 9:30~11:00</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 西海 A (2月の収集は14日)</p>
<p>21</p> <p>平成30年 愛南町消防出初式 ●南レク城辺多目的広場 10:00~12:00 ※雨天時は御荘文化センター (10:30開始)</p> <p>当直医(一般内科) 西本病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>22</p> <p>育児相談「みなみっ子」 ●御荘夢創造館 9:30~11:30</p>	<p>23</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 城辺 A (2月の収集は20日)</p>	<p>24</p> <p>新聞・雑誌ダンボール等収集 城辺 B (2月の収集は21日)</p>
<p>28</p> <p>第25回B&G会長杯ミニバレー ボール大会・女子6人制の部 ●御荘B&G海洋センター体育館 9:00~17:00</p> <p>当直医(一般内科) 県立南宇和病院 救急病院 県立南宇和病院</p>	<p>29</p>	<p>30</p> <p>1歳6か月児健診 ●城辺保健福祉センター 対象年齢 H28年5月1日~6月30日生まれ (受付時間 12:50~13:20)</p>	<p>31</p> <p>犬・猫の引取日 ●環境衛生課又は各支所 8:30~9:30</p>

キラッ あいなんスポーツ

11/12

ソフトボールで交流

内海グラウンドで「第13回愛南町スポーツ少年大会ソフトボール競技」が開催されました。今年は1部（ファストピッチ）への出場チームはなく、2部（スローピッチ）に3チーム、3部（ミニソフトボール）に3チーム、総勢6チーム85人の小学生が参加して優勝を競いました。

【大会結果は次のとおり（優勝のみ掲載）】

2部 優勝 緑スポーツ少年団

3部 優勝 久良スポーツ少年団



2部 優勝 緑スポーツ少年団



3部 優勝 久良スポーツ少年団



1部 優勝 さかやん



2部 優勝 遊遊

12/3

ソフトバレー楽しみながら交流

一本松交流促進センターと一本松体育館で第24回フレンドリーカップソフトバレーボール大会が開催されました。大会はミックス（男女混合）の部、1部と2部に分かれて行われ、それぞれ6チームと8チームが出場して優勝を競いました。

【大会結果は次のとおり（優勝のみ掲載）】

1部 優勝 さかやん 2部 優勝 遊遊



優勝 ユキ・ビルド（御荘保育所）

11/19

第11回愛南サッカーフェスティバル

南レク城辺公園球技広場で「第11回愛南サッカーフェスティバル・キッズの部」が開催され、町内11チームが参加して園児たちが熱戦を繰り広げました。

【大会結果は次のとおり（優勝、準優勝のみ掲載）】

優勝 ユキ・ビルド（御荘保育所）

準優勝 キッズチーム（一本松保育所）

1部A 優勝
城辺少年サッカークラブ



1部A 準優勝
平城 SC・A

1部B 優勝
緑スポーツ少年団



1部B 準優勝
家串スポーツ少年団



2部A 優勝 城辺少年サッカークラブ



2部B 優勝 緑スポーツ少年団



3部 優勝 平城 SC・A



2部A 準優勝 平城 SC



2部B 準優勝 長月・中浦・久良スポーツ少年団



3部 準優勝 城辺少年サッカークラブ

12/10

第13回愛南町スポーツ少年大会サッカー競技

南レク城辺公園多目的広場ほかで「第13回愛南町スポーツ少年大会サッカー競技」が行われ、町内の小学生23チーム249人が参加して、元気よくプレーしました。

【大会結果は次のとおり（優勝、準優勝のみ掲載）】

1部A（6年生以下）

優勝 城辺少年サッカークラブ

準優勝 平城 SC・A

1部B（6年生以下）

優勝 緑スポーツ少年団

準優勝 家串スポーツ少年団

2部A（4年生以下）

優勝 城辺少年サッカークラブ

準優勝 平城 SC

2部B（4年生以下）

優勝 緑スポーツ少年団

準優勝 長月・中浦・久良スポーツ少年団

3部（2年生以下）

優勝 平城 SC・A

準優勝 城辺少年サッカークラブ

愛は南から――

写真は生きがい

これからも花や人物を中心に

撮影していききたい

秋季県展・写真の部で特選を受賞した
中川裕文さん



作品名：真夏の夜の夢
被写体となったのは
西崎雅さん（写真右）



表彰楯を手に笑顔を見せる中川裕文さん

プロフィール

1950年生まれ。垣内在住。愛南フォトクラブ会員。
5年ほど前、退職を機に写真を撮り始める。
日課となっている散歩の途中で見かけた鳥や花など、日常風景を撮影するほか、各地のイベントにも出向くなど幅広く活動している。

第66回秋季県展（愛媛県や愛媛県美術会などが主催）写真の部で、垣内在住の中川裕文さんが特選を受賞しました。特選は、県美術会大賞、渡部章正記念賞に次ぐ栄誉で、応募総数92点の中から選ばれました。初出品で特選を受賞したのは中川さんが二人目となるそうです。

受賞の喜び

写真歴5年ほどでの受賞について、「周囲も驚いていましたが、私自身も実力が伴っていませんので身に余る栄誉です」と謙遜します。

受賞作品について

御荘夏まつりの花火が終わった帰り道で、夜店の前にいた女の子を撮影しました。

「華やかな中に落ち着いた雰囲気があり、女の子の美しさもある。夏祭りらしい作品」と説明します。

写真仲間からの後押しもあり、県展への出品につながりました。

写真は生きがい

もともとはテレビや映画、読書などが趣味でインドア派だという中川さん。「フォトクラブに入ったことで仲間ができ、交流も増えた。写真は生きがいです」と話します。

今後の目標

受賞後には、被写体となった女の子に写真を届け、本人や家族にも大変喜んでもらったと言います。

「今回このような賞をいただいたので、これからも花や人物を中心に、頑張って撮影していきたい」と力強く話しました。

睦月 愛南文芸

城辺俳句会

丹田の沸き立つ太鼓秋祭

仁淀ブルー紅葉風と踊り初む

小春日和母の温みの日の匂い

鶴鴿せきがいや行く手遮る岬日和

八つ鹿の数足りぬ地や秋祭

ノクターン秋の深みに旅心

献灯の無言の翳ひかりり知覧冷ゆ

城辺川柳会

「笑う」

小嘶こせに人より遅れ出る笑い

お人好しニコニコしててもてる人

加納 幸子

山田 静恵

北原 桃代

宮田志賀子

中川 八重

大浜 紀子

大和田いそ子

一会

律子

笑い合う人とのんびり日向ひなたぼこ

夜明けまでみんなて笑う里帰り

喜んで夢のようだと笑み浮かべ

昼の月母が笑っているような

につこりと歯のない笑顔見あきない

スカイプの妻の笑顔で年が明け

新しくの葉短歌会

再びは還らぬ不孝を詫びにつつ父母ふぼに綴りし文ふみの数々(知覧にて)

秋風の通るカーテン馬瀬山のタワーの灯りと一緒に閉める

父の手に使い込まれし鑿のみかんざび鉋のこぎりの浮き出て仕事場にあり

しらすぎは五・六羽群れて田において餌をあさりてかけめぐりおり

亡き母の口ぐせなりし人生は幸も不幸も了おわりてわかる

暁

佐賀

富士子

百代

玉子

拡

前田 充

宮下喜久子

河上 明美

長田ハル子

西崎 文恵

はじめまして。赤ちゃん。

11月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

11月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

愛南ゴールドマーマレード製造

農業科3年

兵頭黎 (津島中出身)
大西菜白 (一本松中出身)

3年生 科目:

「食品製造」 選択生 20名

2年生 総合実習:

「食品加工」 専攻生 6名



2年生
総合実習



3年生
食品製造

愛媛県立南宇和高等学校

愛南ゴールド

ま〜まれ〜ど



大西菜白さん



兵頭黎さん



それいけ
愛南ぎょレンジャー

オリジナルレシピを開発し、これまでに研究を重ねてきた南高産愛南ゴールドマーマレード。何度も試作を行い、8月下旬に愛南町役場農林課の皆様へ試食をしていただきました。そして、9月より製造を行っています。

さらに、イチゴジャムに引き続き、ラベルの作成にも力を入れました。農業科3年の大西さんは「文字」を、兵頭さんは「イラスト」を担当しました。大西さんは、「マーマレード」を、あえてひらがなにするなどのアレンジを加え、兵頭さんは3年間、宇和島市から愛南町へ通学した学校生活への想いを形にしました。その他にも、南宇和高校ではイチゴジャムや甘夏・ポンカンなどの缶詰製造や販売実習を行っています。

今後も各種イベントで販売を予定していますのでご期待ください！

編集後記

愛南町で初めての「地域おこし協力隊」森裕之さんが活躍しています。緑地域の住民グループ「まるごと緑」と協力して、愛南の魅力を含めた体験ツアーを次々と仕掛けてます。今後は「仕事づくりや地域の未来を担う人づくりに取り組みたい」と言う森さん。

森さんが暮らす緑地域の人は「私たちもがんばらなくっちゃ！」と張り切ります。

森さんと「まるごと緑」。息の合った二人三脚で地域に好循環を生み出しています。㊦

愛南町の冬の特産品として、牡蠣とポンカンを取材しました。愛南かき生産者の若本裕二さんが、「いろいろと他県の牡蠣も食べたけど、ここのが一番美味しい」と話されていたのが印象に残りました。

また、ポンカンは数年前に愛南町に移住した久米嵩さんに話を伺いました。県外ではポンカンが知られていないこともあるそうで、これからも町の特産品を発信していきたいと思います。㊦



制作：南宇和高校美術部 円山 サラさん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。



愛南町の世帯数と人口

平成 29年 12月 1日現在

世帯数 10,470世帯 (- 11世帯)

男 10,379人 (- 24人)

人口 22,052人 (- 40人)

女 11,673人 (- 16人)

※ () 内は前月比

※ () 内は前月比

●愛南町の高齢化率 41.0%

●10年前 同月の人口 26,802人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>